



ディベートを通じた教育に取り組む、アジアトップクラスの即興型英語ディベート大会、Kyushu Debate Open (QDO) 2019 を九州大学で開催

QDO 実行委員会は九州大学において、オープン参加型の即興型英語ディベート大会、Kyushu Debate Open (QDO) 2019 を開催します。QDO の歴史は、日本で最初の世界大会形式で行われるディベート大会として 2014 年に始まった Kyushu Cup に遡ります。昨年度は世界各国から出場したチームと世界有数の実績を誇る審査員が集まり、併せて約 150 名が参加しました。また、国内のオープン参加型ディベート大会として最も多くの公的機関から後援を受けました。

今年度大会では、昨年の SDGs に対する取り組みを継承、発展させつつも、より“教育”に関する取り組みを重視します。事前の活動として、英語ディベートに関心を持つ中高生や英語ディベートの導入を検討する学校・団体に対するワークショップを提供し、大会前日には審査委員による講義を実施します。また、大会当日には実際に出题された論題の分析や試合の内容、判定に関する解説などを含む見学ツアーを試合と同時進行で開催します。さらに、中高生が出場する場合には参加費を減額する制度も設け、英語ディベートに取り組む中高生が、世界レベルのディベートに触れる機会を提供します。

SDGs と SDGs に対する昨年度の取り組み

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、2030 年までに持続可能な世界を実現するための 17 のゴール群であり、貧困、教育、ジェンダー、気候変動等からなります。昨年度大会では、SDGs を取り上げるワークショップを行い、SDGs に関する諸問題をディベートの論題として出题するほか、大会中に提供する飲食物の無駄を削減するなど実践的な取り組みも行いました。

【Kyushu Debate Open 2019】

日時：2019 年 8 月 10 日 (土) ~ 11 日 (日)

※各イベントや試合時間の詳細は、以下をご参照ください。

<https://kyushudebateopen.jimdo.com/home/tournament/time-schedule/>

場所：九州大学 伊都キャンパス イーストゾーン イースト 1 号館・2 号館

主催：QDO 実行委員会

【実行委員長】 姫野海優 (九州大学文学部 3 年)

【副実行委員長】 山下愛絵 (九州大学薬学部臨床薬学科 2 年)

共催：九州大学言語文化研究院、ディベート教育国際研究会

後援：文部科学省、外務省、福岡県(申請中)、福岡市、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会(申請中)

審査委員：【審査委員長】 Joshua Park 氏 (Harvard 大学卒・現韓国 SolBridge 大学助教授)

加藤彰氏 (東京大学卒・現経営コンサルタント等)、

Khac Hung 氏 (九州大学工学部 1 年) を中心とした世界大会、

アジア大会審査委員長など約 21 名

顧問：九州大学言語文化研究院 教授 井上奈良彦 (日本ディベート協会 (JDA) 理事)

◇大会の詳細は、以下の web ページをご参照ください。

大会ホームページ：<https://kyushudebateopen.jimdo.com/>

大会 Facebook：<https://www.facebook.com/QDO.KyushuDebateOpen/>

※本大会の見学は自由 (無料・事前登録不要) です。ディベートや英語に関心をお持ちの方は、是非お越しください。

顧問 (井上奈良彦教授) からひとこと：

九州大学の学部生が中心となって、世界の若者と英語で議論する場を自分達で企画運営し、6 年目となりました。ぜひ、世界水準の「ディベーター」の議論を聞きに来てください。

